

2025年3月24日、金沢市勤労者プラザ会場と遠隔会議形式を併用し、2024年度の単位組合連絡委員会が開催されました。

委員会へは、17単組から現地参加9名、オンライン参加20名、合計29名の参加がありました。

今回の委員会では、非正規雇用職員の問題についての認識を深める機会としていくこととなり、金沢大学、人間社会研究域法学系・人間社会学域法学類、准教授・早津裕貴氏に、「公立大学における非正規雇用問題について」と題する特別報告をしていただきました。報告集としてまとめましたので、ご一読ください。



続いて、単組交流を行いました。

特別報告と関連し、有期雇用の教員及び職員の無期転換に関する疑問点や課題、各組合の2024年度の重点的な取り組みなどについて情報交換、意見交流を行いました。

単組交流の内容についても、報告集をまとめましたので、ご確認ください。

## ■ 看護系学部等を有する大学の交流会

公大連では、大学の特性毎の交流・情報交換の場を検討することが活動の方針となっています。2024年度は、看護系学部等を有する大学の交流会を開くこととなり、3月24日、単位組合連絡委員会が行われる日の午前中に交流会が開かれました。

交流会を開くにあたり、基本的な情報および各組合（大学）における特徴点・課題についてのアンケートを実施、アンケートに対する回答を中心に、情報交換が行われました。

①慢性的人手不足、②加えて、入れ替わりが激しく、組合への加入が少ない、③他の分野よりも「上下関係」が厳しい、④看護師養成に必須である実習に関連して、教員の労働時間管理が曖昧、そのためか、深夜に及ぶ実習に対して超勤手当が支給されていないことが多い、等が、看護系学部を有する大学に共通している課題であることが確認されました。

課題の解決の方向を検討していくために、今後も交流を広げていきたいと思います。



公大連 Web サイトのご案内

URL : <http://www.koudairen.jp/>

発行

全国公立大学教職員組合連合会書記局

〒558-8585

大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学教職員労働組合内

TEL・FAX 06(6605)3007